

武蔵野文化協会ニュースレター

令和6年度総会・記念講演会・祝賀会の開催報告

令和6年7月13日(土)府中市大國魂神社参集殿(結婚式場)に、武蔵野文化協会令和6年度総会・一般公開の講演会・坂詰秀一先生の米寿を祝う会が行われました。今回、記念講演会と祝賀会は、観光考古学会と共催により開催されました。

役員会(桂の間)・令和6年度の総会(鶴の間)は会員のご承認をいただき終了。引き続き鶴の間で、本会・観光考古学会の両会長である「坂詰秀一先生米寿記念講演会」が行われた。

テーマは「観光考古学と武蔵野」で、観光考古学の提唱として、1、観光考古学を考える、2、観光考古学と遺跡の活用、3、観光考古学の未来等についてお話がありました。

坂詰先生は、武蔵野文化協会が1000回を超える、見学会・講演会・文化財保護の活動そのものが観光考古学であると結ばれた。当日参加者は57名、初めてZoomで一般公開され参加者は30名でした。

講演会終了後、二階の榊の間で記念撮影が行われた。5時より「坂詰秀一先生の米寿を祝う会」が武蔵野文化協会・観光考古学会の有志30名が参加して開催された。乾杯は、大國魂神社宮司猿渡昌盛宮司様(本年度より本会の顧問に就任)にご唱和を賜りました。両会から11名のご祝辞を頂戴して盛会裡にて終了しました。本日の運営にご協力いただきました、観光考古学会・武蔵野文化協会の会員の皆様に厚く感謝を申し上げます。
(島田正人)

令和6年度後期事業計画表

9月	9月28日(土)	白子川の源流と妙福寺・牧野記念庭園を歩く(練馬区方面)
10月	10月26日(土)	東京の古墳巡りNo.1～野毛大塚古墳・多摩川台古墳などを巡る～ (世田谷区・大田区方面、考古学部会共催)
11月	11月23日(土)	鷹狩りの美と、氷川神社三社神の謎を探る(午後バスツアー、さいたま市方面)
12月	12月1日(日)	シンポジウム・徳川御三家付家老の墓所を探る(主催:飯能市・共催:本会等)
	12月頃	『武蔵野』第98巻第2号特集「変貌する武蔵野を俯瞰する」発行
令和7年		
1月	休会	「ニュースレター第10号」発行
2月	2月22日(土)	旧芝離宮恩賜庭園・芝丸山公園を探る(港区方面)
3月	3月29日(土)	国史跡橘樹郡官衙遺跡と影向寺を巡る(川崎市方面)

(事業内容は予告なく変更する場合があります。月々の通知集書でご確認ください。)

【会員の動向】

○「読売新聞」2024年(令和6年)7月21日(日曜日)「文化」欄「記者が選ぶ」として、坂詰秀一先生著『八十路の考古学』(A5判・216頁、雄山閣、2024.5.25刊、2640円)が紹介。

○大東文化大学オープンカレッジ(東松山校舎)2024春期「人物でたどる埼玉の歴史～前近代史を中心に～<古代・中世の東国史を学ぶ Part32>」。5月10日:宮瀧交二「氷川神社と丈部直不破麻呂」、5月17日:宮瀧交二「新羅琴の達人沙良真熊」、5月31:日加藤功「鎌倉殿の13人の1人 足立遠元」、6月7日:杉山正司「渋沢栄一のまなざし」、6月14日:根岸茂夫「“知恵伊豆” 松平信綱と野火止用水が開催。

武蔵野文化協会

ウェブサイト <https://musashinobunka.jp>